

KiKiの広場

2013年 2月 1日
cafe NO.28
KiKi



我が家の庭で葉っぱばかり伸びていた水仙が、ようやくぼつぼつと咲き始めました。花の少ないこの時期ですが、KiKiの中は相変わらず花でいっぱい、美しい色でいっぱいです。竹馬の友のYさんからいただいた万両と南天の赤と緑。お花のKさんからも一足早い春が届きました。いつも12月から咲き始めているという水仙の白、枝垂れ黄梅とロウバイの黄色、梅のつぼみのピンクなどなど。寒い時期だからこそ、色も凝縮され洗練されひととき鮮やかになるのでしょうか。届けてくださる思いと生きた花たちに、毎日癒され寒さも吹き飛んで、心も身体もぼっかぼっかしています。感謝です♡



「今月のケーキ」…「チョコレートケーキ」300円

柔らかいココアスポンジにカカオ分 62%の甘さを抑えたチョコレートクリームを重ね、アクセントのくるみとチョコレートクランチの、食感の絶妙なバランスが楽しめる本格派チョコレートケーキです。



今月のお気に入り…「バレンタインの季節に読みたい絵本」

～「こねこのチョコレート」「しろいうさぎとくろいうさぎ」「天使のかいかた」「とんことり」「とつてもためきさん」など～



バレンタインという何を思い浮かべますか？チョコレート？愛の告白？ちょっぴり切なく甘酸っぱい想いがよみがえってくる方も？「こねこのチョコレート」は、チョコレートの魅力と誘惑、そして家族の優しさに包まれる絵本です。残りの本は、相手に自分の想いを告げるということ、一生懸命考えるとつてもかわいい絵本です。



今月の本棚…「鬼が出てくる絵本」

～「ソメコとオニ」「まゆとおに」「ゼラルダと人喰い鬼」「おにのくび」「ふくほうちおにもうち」「じごくのそうべえ」など～

本当は怖い鬼たちが、小さな女の子に出会って、いつのまにかかわいらしい鬼になってしまいます。ソメコはとつてもおてんばで、まゆはすごい力持ち、ゼラルダは料理上手で「七面鳥の丸焼きシンデレラ風」なんて作っちゃいます。どれもとつても楽しいお話です。「おにのくび」は、結構怖い昔話です。「ふくほうちおにもうち」は、能天気で人のいいお父ちゃんに、遠慮深く礼儀正しい鬼たち、そしてどんちゃん騒ぎが大好きな福の神、どれも憎めないキャラクターに笑ってしまいます。どうぞいろいろな鬼に出会ってください。



ほっとフレイク

時々コーヒーを飲みに来てくださる男性のお客さま。いつも新聞をゆっくり読んでから、いろいろなお話をされます。先日は、2人の兄妹チルチルとミチルが出てくる、メーテルリンクの童話劇「青い鳥」についてお話しされました。人は幸せを求めて青い鳥を探し続けているが、果たして宝くじで大金が当たったら、それが自分の青い鳥なのか？きっとまた他の欲が出て、本当の青い鳥は別のところにいると探し始めるのではないだろうか。

自分は、今年初めて KiKi に来て、おいしいコーヒーを飲んだ時、「あ～幸せ。」と思った。今日もコーヒーを飲みながらふと前を見ると、水仙の花が活けてあった。今年初めて水仙の花を見ることができて、「あ～幸せ。」



と思う。「これが私の『青い鳥』です。」と言われました。店内にはもう1人カウンターに男性のお客さまがおられたのですが、2人で思わず、「そうですね。」と深く頷きました。

メーテルリンクの「青い鳥」も、幸せは遠くにあるのではなく、すぐ身近な日常生活の中にあると気付かせ、最後は飛び立ってしまいます。「豊かさ」や「本当の幸せ」とは、物やお金では決して得られるではなく、1人1人が本来持っている「優しさ」や「思いやり」そして「感謝する心」の中にあるんだなあと、改めて思いました。それを幸せと感じられる心こそ、本当の豊かさではないかなと思います。

